





多賀達夫

ではなかつたのである。其の期待が慘に碎かれてしまつたのである。物足らな空虚さに次いで何かしら憤懣の情さへ覺えるのであつた。

『あれからどうしました、かれこれ五年になりますな』やゝあつて佐田が口を切つた。

おれからさういふのは佐田が知りあつた年の暮れ、他の二三の仲間と一緒に擧げられたのを指すのである。顯二はともかく、この一件によつて見るかきもなく傷つけられたのは、年若い片方の口もとを歪めたので

ない不快さに胸を塞がれた『で、目下のところは？』

『兄のどころの居候です』

『それはさぞお困りでせうな』

『いや——』と顯二は云つた、それはあはれな虚勢であつたにしても、いまこゝじの相手から同情されるのは、何かしら堪らない氣がした。

『僕はいま文學をやつてゐる』さういつたが、いつてしまつてこれはと思つた、案にたがはず

『は、文學をね』と佐田は

★  
ト  
マ  
ト  
★

昨日、十七日附の本紙第  
二面に潮音派の新人野本多  
るが、私に敢て次の一首を  
戴いた。それは、感銘の一端  
を語つてゐる。云ふまでも  
なく野本氏に既に一家の風  
格を備へた歌人である。潮  
音石城支那を光あらしめて  
ゐるのは無倫之を統帥され  
る小山田氏依るのであらう  
が、野本氏よりさへしたも  
のだった。

與太は  
 迎歡稿投  
 亂れ飛ぶ

▽多賀達夫のペンネーム連日この新聞の文藝欄に躍りてゐる人の正体を僕は知りたい、この前の「成果會話の巧さ」といへ、今度離心の滑らかな筆の運工合と云ひ純文藝をこれだけこなす御仁が地方にもあるのかわと思議に思つてゐる(芥川龍之介)

三年前大阪道頓堀のカフ  
○○○○○にわた麗子さ  
此の間一寸平驛でみかけ  
世に思ひがけない事だつ  
未だ何處かにつどめてゐ  
なはずと報告してくれ、  
は時を待た入れてきつと行  
I (soss) 生

▽與太俱樂部會長もなまな  
は十六日の公休日には間  
ありません皿が目のやう  
なるデス

崎 さ だ  
星よ街にゐてかの山に  
し霧深くあふるる温泉  
川底の藻草の青さ目  
口笛の響き渡りて水  
で深谿にさやけくひび

さうすのものであつたがそれ  
を農家の温床から分けて  
の、畑（い）と云つても名は  
りの）に移植した時の喜  
それこそ大變なものだつ  
て半く夜か明けるやうにと  
あつた。トマト畑をのぞ  
く時、花の模様の氣持で其  
の仲々供つたやつたな程  
ある。トマトはどん  
々繁つて行つた、朝起き  
てトマトをくはへると私  
ども番に、その伸び繁  
であるが、その伸び繁  
である。さうしてやが

で、すでに好意を持つて下さる  
ので、ですから、私は心から喜  
びなでいます。  
知 讀者界では男性も女性も同  
等のぞと思ひます、女の匂ひ  
のかぎたい人々は參りませ  
びんから御心配下さいません  
だ様に、女の匂ひをかぐなど  
居さおつしやる言葉は現代  
の男性には向きません、もう  
少し上品におつしやるては如  
何、お店を擴張する——そ  
んれはともむずかしいこと  
です、これ以上のお店を持  
つことは重荷の様に思ひま  
る。とても背負つて行けま  
せん。  
く 小さくとも永久に若き人々  
書店が一番私らしいと思ひ  
ます、お氣にさはる處がご  
ざいましたらお許し下さい  
(二丁目小さき書店地球堂  
小心中)

撞球  
ビリヤード  
金波  
昭和活版所  
電話一〇一七番

れ花をつけ、花が落ちると其  
實の下に小さいうす緑の實が  
に見えるやうになつた、私が  
はこに、來たのは丁度さうい  
ふ時だつた。忙がしい編輯  
私の仕事に追はれてそれから  
の第一度もそのトマトを見  
で、まなひ、虫はつくかないか  
仲丈へはしてあるかなど、野  
木氏の歌を見て急に氣にな  
はり初めた。若し近處の子供  
にでも踏み倒されてあやし  
くないだらうか、なご、考へ  
たらと、胸にうづく切ないも  
のがある。

日一、一號×一〇七號二化  
日一、一號×支十七號二化

石城郡四倉市場  
蠶種取扱所主任

山下武雄

石城郡草野村下神谷


外傷諸障害 神經痛 リウマチス  
胃腸病 瘡疾 婦人病

金成 高砂館  
鑛泉

●自動車門口まで。  
自炊の便あり。宿料金八十錢より  
御相談に應じます。但し三食付

社員募集

希望者は履歴書持参本人来談  
年齢二十三歳以上五十五歳まで  
但し債券に興味の有る健實なる



日本商事株式會社

平支部

復興債券  
擔保  
御利用金は九割半まで

割引債券  
貸付

新券第十一回割引勸業債券前買豫約致しま

福島縣平町字鍛冶町一八

毎度御引立ありがとう存じます此度  
**削節**を賣り始めましたから何卒御  
買上げの程御願申上げます。値段は

左の通り勉強いたします

一量り賣	一貫目ニ	金壹圓拾錢
一全	付一貫目以下 百文ニ付	金拾貳錢
一大袋	五個以上 一個ニ付	金拾貳錢
一全	五個以下 一個ニ付	金拾參錢
一角袋	十枚以上 一十枚ニ付	金參錢八厘
一全	十枚以下 一十枚ニ付	金五錢

但し量り賣一貫文以上、大袋五個以上、角袋十枚以上は御電話詰次第市内に限り即刻御届致します

陸軍糧秣本廠指定工場

水野罐詰所

小名濱町


電話三六番

松原時計店


内科・外科（内臓外科）  
花柳病科・皮膚科

泌尿器科  
小名濱町仲町  
石井醫院

電話十八番



旅館  
義男  
番一〇一話



勇鑛屋  
主館  
江名明電

鈴木眼科醫院

本院 植田町  
分院 小名濱町古港

旅料 御

薄利多賣主義

建築用材  
製板

內山材木店

●入院室、手術室設備あり

産婦人科  
内科

森口醫院

岩手醫學士  
森口德郎

小名濱町舟引場  
登肥所先キ

内科外科  
小兒科  
花柳病科

平川

江名町

農 村 明 々 社

——日食の魚粉末——  
フイツシユミール

飼料として……肥料として  
有効適切は一度御試験の人は保証す  
御申越次第見本持参社員が御説明申上ます

日本食料工業株式会社

日本食料工業株式會社  
小名濱出張所

セメント瓦製造販賣………  
高木惣治  
小名濱町西町

御料理 小西屋支店  
御待合 電話新設中 百十九番

機械  
 新設 **體計溫** 無料 **検査**  
 あなたの體溫計は正確ですか？  
 目に見えぬ狂ひを見せる檢度器  
**毎月十日は無料**で  
 檢定して差上げます  
**日本酸素株式會社**

吸入用酸素  
酸素吸入器  
特約指定  
販賣店  
福島縣小名濱町  
商工省指定

販計  
 賣量  
 店器  
 養生堂

電話一四七番

廣告の御用命は  
 廣範圍に頒布する

常磐新聞へ

きゝめで  
 買れる 妙淋丹

白石藥舗

電話二六番

醫院